

令和3年12月3日

長岡市教育委員会（定例会）会議録

長岡市教育委員会

1 日 時 令和3年12月3日（金曜日）

午後1時30分から午後2時50分まで

2 場 所 教育委員会会議室

3 出席者

教育長 金澤 俊道 委 員 鷺尾 達雄 委 員 大久保 真紀
委 員 荒木 正 委 員 廣川 佳予子

4 職務のため出席した者

教育部長	安達 敏幸	子ども未来部長	水島 幸枝
教育総務課長	水島 正幸	教育施設課長	吉田 朗
学務課長	青木 佐土子	学校教育課長	中山 玄
学校教育課主幹兼管理指導主事	涌井 良平	学校教育課主幹兼管理指導主事	小畑 活
学校教育課主幹兼管理指導主事	神林 俊之	中央図書館長	佐藤 陽子
科学博物館長	小熊 博史	子ども・子育て課長	田中 剛
保育課長	恩田 立也		

5 事務のため出席した者

教育総務課長補佐	江田 綾子	教育総務課庶務係長	内藤 貴幸
教育総務課主任	小林 理恵		

6 議事日程

日程	議案番号	案 件
1		会議録署名委員について
2	第 42 号	補正予算の要求について
3	第 43 号	令和 4 年度当初予算の要求について
4	第 44 号	長岡市放課後児童健全育成事業実施要綱の一部改正について

7 会議の経過

(金澤教育長) これより教育委員会 12 月定例会を開会します。

◇日程第 1 会議録署名委員について

(金澤教育長) 日程第 1 会議録署名委員の指名を行います。会議録署名委員については、長岡市教育委員会会議規則第 19 条第 2 項の規定により、大久保委員及び荒木委員を指名します。

◇日程第 2 議案第 42 号 補正予算の要求について

(金澤教育長) 日程第 2 議案第 42 号 補正予算の要求について を議題とします。事務局からの説明をお願いします。

(田中子ども・子育て課長) 令和 3 年 12 月補正 (初日) 分です。歳出の補正額は、19 億 5,964 万 7 千円になります。先日、新型コロナウイルスの影響が長期化する中、子育て世帯を支援する観点から高校生までの子どもがいる世帯に対し、児童手当の所得制限に基づいて 10 万円を給付することが、国で閣議決定されました。こちらは、そのうちの先行型で実施します現金 5 万円給付の支給に係る予算を計上したのになります。現在、対象児童は 3 万 9 千人を見込んでいます。今後対象世帯にお知らせを送付するなど所定の事務手続きを進め、早ければプッシュ型で 12 月

末からの支給を開始したいと考えています。続いて歳入の補正額は、歳出と同額の19億5,964万7千円になります。こちらは歳出で説明しました子育て世帯等臨時特別支援事業費に対する国庫補助金になります。

(鷲尾委員) 10万円のうち5万円を現金で先行支給する意味は何ですか。

(田中子ども・子育て課長) 国が決めた方針ですが、前半の現金支給は子育て支援に直結するもの、後半のクーポン支給は子育て支援のほか経済への波及効果を考えるものであるという認識でいます。

(金澤教育長) 後半のクーポン支給は、現段階では方向性が決まっていない状況になりますので御了承ください。

(金澤教育長) 他に、御質疑、御意見はありませんか。

(金澤教育長) これより採決に移ります。本件は原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

(金澤教育長) 御異議なしと認めます。よって、本件は原案のとおり決定いたしました。

◇日程第3 議案第43号 令和4年度当初予算の要求について

(金澤教育長) 日程第3 議案第43号 令和4年度当初予算の要求については、公表前でありますので非公開が適当ではないかと思いますが、他の委員の方々はいかがでしょうか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

(金澤教育長) では、非公開とします。

————— 会議規則第20条第2項の規定により記録中止 —————

(金澤教育長) 非公開はここまでとします。

◇日程第4 議案第44号 長岡市放課後児童健全育成事業実施要綱の一部改正について

(金澤教育長) 日程第4 議案第44号 長岡市放課後児童健全育成事業実施要綱の一部改正について を議題とします。事務局の説明をお願いします。

(田中子ども・子育て課長) はじめに、改正理由について説明します。和島児童クラブは現在、小学校から約800メートル離れた和島こども園で実施しています。コロナ禍での放課後における子ども達の移動の安全性や保護者の安心感といった面から、学校現場との協議、及び、保護者の皆様への説明をとおして、このたび、児童クラブの実施場所を和島小学校の中に確保することになりました。それに伴い、和島児童クラブの所在地を改正したものです。施行期日は、令和4年1月11日になります。

(金澤教育長) 他に御質疑、御質問はありませんか。

(金澤教育長) これより、採決に移ります。本件は原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

(金澤教育長) 御異議なしと認めます。よって、本件は原案のとおり決定しました。

(金澤教育長) 以上をもって、本日の議案の審議については終了しました。

(金澤教育長) 続きまして、協議報告事項に移ります。附属機関等会議報告について 事務局の説明をお願いします。

(田中子ども・子育て課長) 令和3年11月5日に開催しました長岡市予防接種健康被害調査委員会の会議結果について報告します。今回の会議は、新型コロナウイルスワクチンを接種された2名の方から予防接種健康被害救済の申請があったため、ワクチン接種による健康被害かどうかを委員の方々に医学的な見地から審議していただいたものです。なお、個人の推定につながるため、細かい症状等の説明は控えさせていただきます。結果としましては、2件ともワクチン接種との因果関係の可能性は否定できないということになり、県をとおして国に進達することになりました。ワクチンとの因果関係については今後、会議の内容を参考に国が最終決定することになります。なお、進達後、因果関係が認められた場合、県を通じて市に通知が届きますので、その内容を申請者にお知らせすると共に、申請者から請求さ

れている医療費及び医療手当が支払われるという流れになります。

(金澤教育長) 御質疑・御意見はありませんか。

(鷺尾委員) ワクチンつながりで質問させてください。以前、積極的な接種勧奨を差し控えた子宮頸がんワクチンを今回再開するとのことですが、これは、かつて懸念された問題は解消されたということなののでしょうか。

(田中子ども・子育て課長) 国では平成25年6月から子宮頸がんワクチンの積極的な接種勧奨を差し控えた一方で、ワクチン接種の有効性、及び副反応のリスクについて検討部会等を立ち上げ、引き続き審議してきました。そして、近年の分科会の検討結果において、ワクチンが細胞変異を抑える効果が高いという知見が示されました。また、副反応が接種によって現れたという決定的なエビデンスが認められなかったことから、接種による有効性が副反応のリスクよりも上回るとの通知が11月26日付けで国から届いています。

(水島子ども未来部長) 少し補足します。今後も国を含め、検証は併行して行われます。その上で、最終的に令和4年4月から積極的接種の勧奨を再開することが正式に決まりました。

(鷺尾委員) 皆様方に責任はないのですが、私の記憶では、騒ぎになっていた当時から、欧米ではデメリットよりもメリットの方が遥かに高いと言っていました。そして日本だけが、ワクチン接種と副反応の因果関係がわからないのにワクチン接種の勧奨を差し控えたと言われていました。しかし、今聞いた説明では当時と何も変わっていないように思います。この期間は何だったのだろうかというのが、率直な感想です。

(水島子ども未来部長) 当時、国内で懸念される事案が発生したことから、国として確認のために必要な時間をとったのだろうかという理解で私はいます。

(金澤教育長) 海外の知見は変わっていないため、変わった点と言えばこの期間に国内で科学的な検証をした結果、ワクチン接種と副反応の明確な関連性がなかったということが結論づけられたということです。

(金澤教育長) その他、御質問、御意見はありませんでしょうか。

(金澤教育長) 御質疑・御意見なしと認めます。

(金澤教育長) 以上で、協議報告事項を終了します。

(金澤教育長) 次に、催し物案内等について、事務局の説明をお願いします。

(佐藤中央図書館長) 栃尾美術館から2件御案内があります。1件目が、第15回ながおかのこども作品展になります。明日から1月30日までの期間で開催します。市内の園児及び小・中学校の児童生徒の作品を展示します。2件目が、張り子の寅の絵付けワークショップになります。12月25日、26日に実施します。毎年干支に因んだワークショップを行っており、人気のある催し物になります。

(金澤教育長) 他に報告事項はありませんか。

(金澤教育長) 以上で、本日の定例会を閉会します。

会議の次第を記載し、その相違ないことを証するために署名する。

長岡市教育委員会教育長

長岡市教育委員会委員

長岡市教育委員会委員